



開物成務

郡山市立開成小学校
学校便り No.30
平成30年11月12日
文責：校長 伊藤孝行

保健室の先生がお休みに入りました。

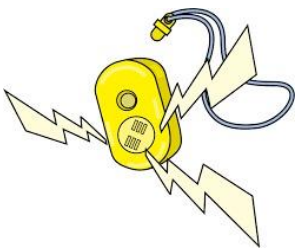
養護教諭の太田伴子先生が、本日から90日間のお休みに入ります。

それに伴い、本日より後任に岡崎実夏先生に保健室の先生として勤務いただくことになりました。

前任者同様、子どもの健康や成長に関することなどは、保健室の岡崎先生にご相談くださるようお願いいたします。

防犯ブザーを使って危険を伝えました。

11月9日(金)の夕方、針生方面に下校する子ども数名が、不審者と思われる人物に後をつけられるということがありました。被害があったということではありません。



今回は、危険を感じた子どもたちが防犯ブザーを鳴らし相手に「警戒している」ことを伝えましたが、その人物は行動を変

えませんでした。

このことから、すぐに不審者と判断するには少し難しい事案ですが、迷わず防犯ブザーを使用したことは正しい選択でした。

これからの時期は、日没が早まりすぐに暗くなり不審者等が心配されます。

そこで、危険回避のため子どもたちには以下の点について指導をしております。

- ① 集団でまとまって下校する。
- ② 危険を感じたら防犯ブザーを鳴らす。
- ③ 危険を感じたら110番の家に入る。
- ④ 道草などをせず、まっすぐ帰る。

防犯ブザーを鳴らすことで、相手に「危険を感じている」ことを伝えたり、周囲に異変を知らせたりできますので、「危ない、変だな」と感じたときは、防犯ブザーを使用するよう保護者の皆様からもお話しください。

鼓笛に関するアンケートに感謝します。

お忙しい中、鼓笛に関するアンケートへのご協力に感謝申し上げます。

1年生の保護者の中には、何のこと？と思われる方もいらっしゃると思います。

そこで、経緯を簡単に説明させていただきたいと思います。

昨年度末のPTA総会の際に、平成31年度より新学習指導要領への準備期に入り、授業時間や先生方の研修が増え、従来鼓笛として使っていた時間がなくなるため鼓笛を編成・練習する時間の確保ができず、継続が困難で休止せざるを得ないという結論に至ったということをお話させていただきました。

そこで、学習指導要領が変わることによって何が変わるのかについてご説明します。

- ① 学習内容、教科、授業時数が変わります。
- ② 外国語活動やプログラミング学習が新たに導入され、道徳が教科化されます。

つぎに、学校の中で去年と今年で何が変わったのかについてお話しします。

- ① 3・4・5・6年生の授業時間が35時間増加しました。

- ・ 3年生から6校時授業が加わりました。私の教員人生の中で初のことです。

- ・ 4～6年生はクラブ活動や委員会の他に6校時授業の日が週3回になることも増えました。

- ・ 子どもたちは、授業時間が増えたことで忙しさを感じています。

- ② 5・6年生は英語学習が年間70時間

 - ・ 小学校でも「聞く・話す」に加え、「読む・書く」が加わりました。

- ・ 小学校で習得しなければならない英単語の数は600～700となりました。

- ③ 先生方の研修時間が増えました。

- ・ 子どもたちに新しいことを指導するには、先生方に十分な研修が必要です。